NETGEAR ワイヤレス・ルータ セットアップ・マニュアル

NETGEAR

NETGEAR, Inc.
4500 Great America Parkway
Santa Clara, CA 95054 USA

Version v1.0
2004 年 12 月

商標

NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Everybody's connecting、Auto Uplink、Smart Wizard は、
米国およびその他の国における NETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。
Microsoft、および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
その他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
記載内容は、予告なしに変更することがあります。

ご注意

NETGEAR は、内部デザインの改良、操作性または信頼性の向上のため、本書に記載されている製品を予告なく変更する場合があります。
NETGEAR は、本書に記載されている製品・回路設計を使用または応用することにより発生した損害に関して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置（住宅地域、またはその隣接地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に適合しています。しかし、この装置をラジオやテレビ受信機に近づけて使用すると、受信障害の原因となることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

テクニカル・サポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、お買い求めになった販売店へご相談ください。もしくは、下記の NETGEAR カスタマ・サポートまでご連絡ください。

本製品の無償保証期間は 3 年間です。保証は、センドバック、ユニット交換での対応となります。
無償保証を受けるためにはユーザ登録が必要です。
ユーザ登録をするには、http://www.netgearinc.co.jp/ にアクセスしてください。

NETGEAR カスタマ・サポート
電話：0120-921-080
受付時間：平日 9:00 - 20:00、土日祝 10:00 - 18:00（年中無休）
E-mail：esupport@netgearinc.co.jp

目　次

第 5 章
メンテナンス

第 6 章
トラブルシューティング

第 1 章
本書について

このたびは、NETGEAR ワイヤレス・ルータをお買い上げいただきありがとうございます。

このリファレンス・マニュアルでは、NETGEAR ワイヤレス・ルータの詳細設定、あるいは高度な設定について説明します。
基本的なインスタレーションと設定については、セットアップ・ガイドをご覧ください。

製品のアップデート、最新のドキュメンテーションは、NETGEAR の Web サイトをご覧ください。
www.netgearinc.co.jp

第 2 章
NETGEAR ワイヤレス・ルータの概要

この章では、NETGEAR ワイヤレス･ルータの概要を説明します。

パッケージ内容

パッケージには、以下のものが含まれています。

- NETGEAR ワイヤレス･ルータ
- AC アダプタ
- 縦置きスタンド
- カテゴリ 5 Ethernet ケーブル
- セットアップ CD
  - セットアップ･マニュアル（本書）
- セットアップ･ガイド
- 製品保証規定

間違ったパーツや壊れたパーツが入っている場合、パーツが足りない場合は、お買い上げいただいた販売店、または NETGEAR カスタマ･サポートまでご連絡ください。
製品のパッケージ（箱）は保管しておいてください。修理･交換のため返品する際は、このパッケージに入れて返送してください。

ルータの前部パネル

NETGEAR ワイヤレス・ルータの前部パネルには、ステータス LED が装備されています。
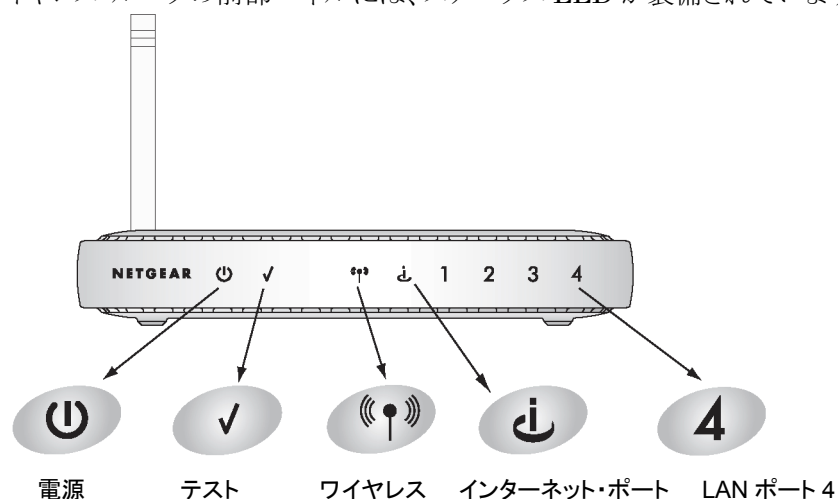
図 2-1: **ワイヤレス・ルータの前部パネル**

前部パネルのステータス LED で接続を確認することができます。表 2-1 は、ワイヤレス・ルータの LED の説明です。

表 2-1. ステータス LED の説明

ラベル	状態	説明
電源 (Power)	点灯(緑) 点灯(黄) 消灯	ワイヤレス・ルータに電力が供給されています。 診断テスト中 ワイヤレス・ルータに電力が供給されていません。
ワイヤレス (Wireless)	点灯 消灯	ワイヤレス・インタフェースが機能しています。 ワイヤレス・インタフェースはオフの状態です。
インターネット (Internet)	点灯 点滅	インターネット・ポートとモデムとのリンクが確立されています。 インターネット・ポートでデータの送受信が行われています。
LAN	緑 黄	LAN ポートに接続された機器は 100 Mbps で接続されています。 LAN ポートに接続された機器は 10 Mbps で接続されています。

ルータの後部パネル

NETGEAR ワイヤレス・ルータの後部パネルには、以下のものが装備されています。
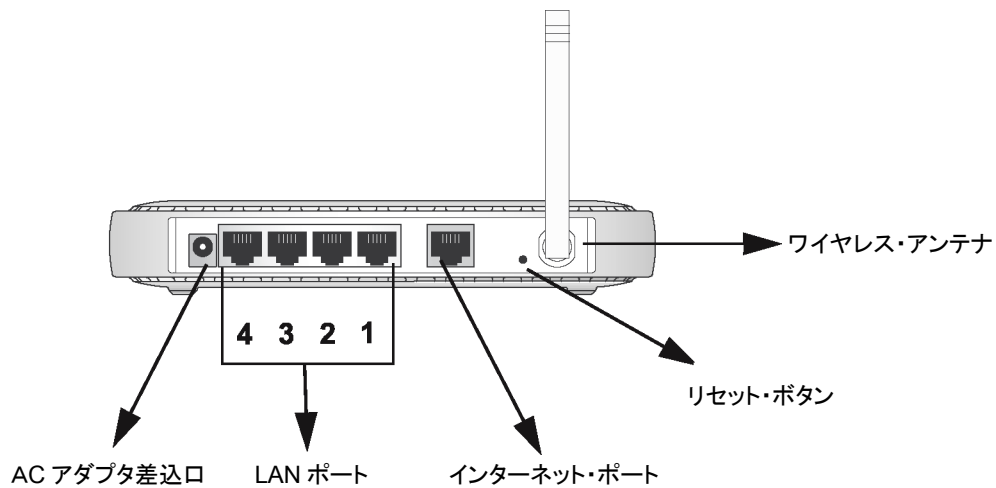
図 2-2: ワイヤレス・ルータの後部パネル

後部パネルに向かって左から右に以下のものが装備されています。

- AC アダプタの差込口
- 10/100 Mbps Ethernet ポート(4 ポート)
- ケーブル／DSL モデムを接続するためのインターネット(WAN)Ethernet ポート
- 工場出荷時設定へのリセット・ボタン
- ワイヤレス・アンテナ

第 3 章
ワイヤレス・ルータをインターネットに接続する

この章では、ローカル・エリア・ネットワーク（LAN）で NETGEAR ワイヤレス・ルータを設定し、インターネットに接続する方法を説明します。
インターネット接続のために NETGEAR ワイヤレス・ルータを設定するには、セットアップ・ウィザードを使う方法と、手動で設定する方法があります。

インストールの準備

設定を始める前に、以下のものを準備してください。

1. ケーブル／DSL モデムで接続するブロードバンド・インターネット・サービスのアカウント
2. インターネット・サービス・プロバイダ（ISP）の設定情報

ワイヤレス・ルータをインターネットに接続する

1. ワイヤレス・ルータ、コンピュータ、モデムを接続する

a. コンピュータの電源を切ってください。

b. ケーブル／DSL モデムの電源を切ってください。

c. コンピュータとケーブル／DSL モデムに接続している Ethernet ケーブル（ケーブル 1）を確認してください。
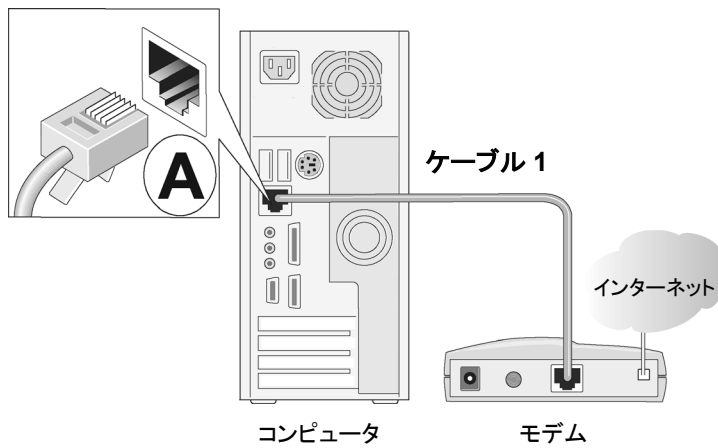
図 3-1: **コンピュータから Ethernet ケーブルを外す**

d. Ethernet ケーブル(ケーブル 1)をコンピュータ (A) から外します。

e. ケーブル／DSL モデムからの Ethernet ケーブル(ケーブル 1)を、NETGEAR ワイヤレス・ルータのインターネット・ポート (B) に接続してください。
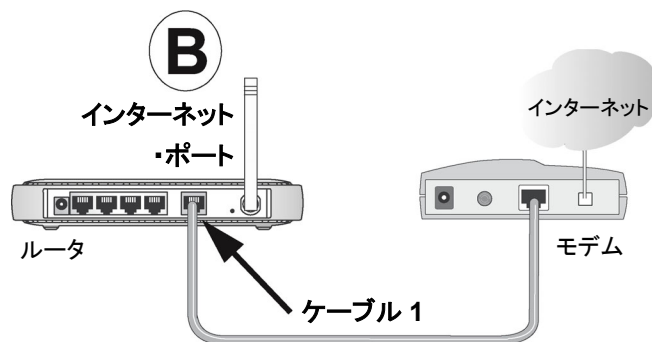
図 3-2: **Ethernet ケーブルをワイヤレス・ルータに接続する**

f. ワイヤレス・ルータの LAN ポート（C）とコンピュータ（D）を付属の Ethernet ケーブルで接続してください。
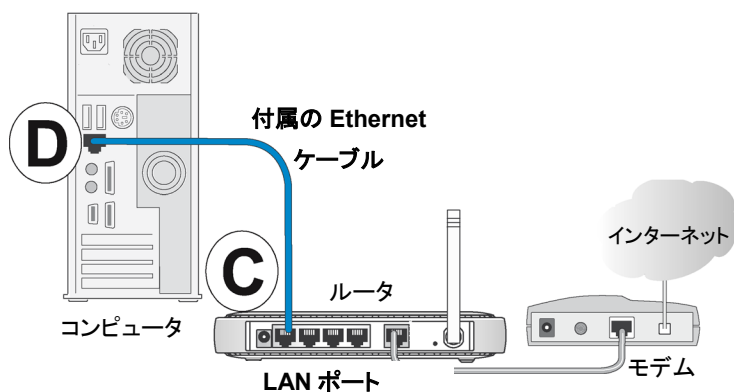
図 3-3：コンピュータとワイヤレス・ルータを接続する

メモ：付属のスタンドを使用すると、NETGEAR ワイヤレス・ルータを縦置きにすることができます。ワイヤレス・ルータの上に他の電子機器を積み重ねないようにしてください。

2. 正しい順序でネットワークを再起動する

警告：正しい順序でネットワークを再起動しない場合、インターネットに接続できないことがあります。

a. 最初にケーブル／DSL モデムの電源を入れ、動作可能な状態になるまで待ちます。（約 2 分）

b. ワイヤレス・ルータに AC アダプタを接続し、ワイヤレスルータの電源を入れてください。そして約 1 分待ちます。

c. 最後に、コンピュータの電源を入れてください。

メモ：インターネットに接続するためにソフトウェアを実行しログインしている場合は、そのソフトウェアを実行しないでください。そのソフトウェアが自動的に開始した場合はキャンセルしてください。
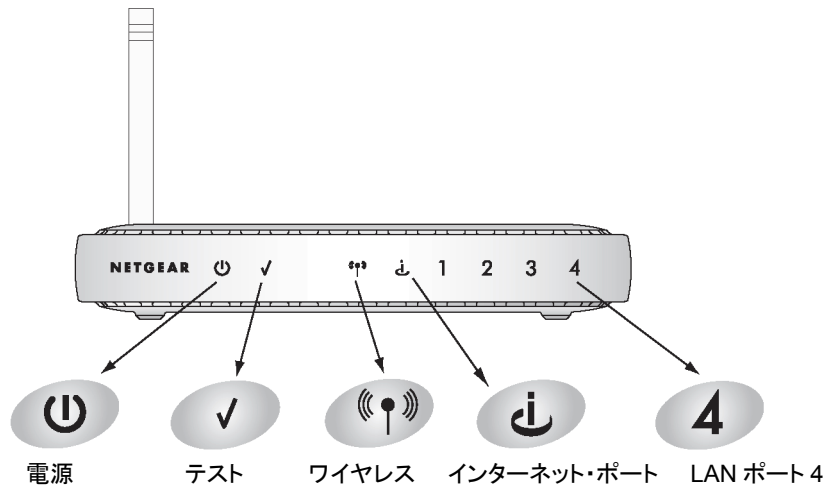
図 3-4: **ステータス LED で接続を確認する**

d. ステータス LED で以下のことを確認してください。

- *電源(Power)*: ワイヤレス･ルータの電源を入れると電源 LED が点灯します。点灯しない場合は、3-7 ページの"トラブルシューティングのヒント"を参照してください。
- *テスト*: テスト LED は、セルフテストが完了した後に消灯します。
- *インターネット(Internet)*: ワイヤレス･ルータのインターネットLED が点灯します。点灯しない場合は、Ethernet ケーブルがワイヤレス･ルータのインターネット･ポートとモデムに正しく接続されているかどうか確認してください。
- *ワイヤレス(Wireless)*: ワイヤレスの設定を行うまでは、ワイヤレス LED は点灯しません。
- *LAN*: LAN LED が点灯します。緑はコンピュータが 100Mbps で接続されていることを示します。黄色の場合は 10Mbps で接続されています。LAN LED が点灯しない場合は、Ethernet ケーブルがワイヤレス･ルータとコンピュータに正しく接続されているかどうか確認してください。

3. スマート・ウィザード設定アシスタントでワイヤレス・ルータを設定する

a. ワイヤレス・ルータに接続したコンピュータでブラウザ（Internet Explorer または Netscape Navigator）を開いてください。

図 3-5：Welcome 画面

工場出荷時のデフォルト設定では、ワイヤレス・ルータは自動的にスマート・ウィザード設定アシスタント（SMART WIZARD configuration asistant）の Welcome ページを表示します。

メモ：もしこのページが表示されない場合は、ブラウザのキャッシュをクリアしてみてください。

接続できない場合は、ブラウザのアドレス・バーに **http://www.routerlogin.net** を入力してください。このページをスキップする場合は、3-10 ページの“設定アシスタントをバイパスする”を参照し、3-11 ページの“インターネット接続の手動設定”に進んでください。

ワイヤレス・ルータに接続できない場合は、コンピュータのネットワーク設定を確認してください。IP アドレスと DNS サーバ・アドレスは自動的に取得するよう設定されていなければなりません。

b. **OK** をクリックしてください。

c. 設定アシスタントの指示に従って進みインターネットに接続してください。

d. 次に設定アシスタントの指示に従ってワイヤレス・ネットワークを有効にしてください。

e. **次へ** をクリックし、**終了** をクリックして設定アシスタントを終了します。

メモ: スマート・ウィザード設定アシスタント(SMART WIZARD configuration assistant)は、ワイヤレス・ルータが工場出荷時のデフォルト設定のときだけ表示されます。一旦ワイヤレス・ルータを設定すると、設定アシスタントは表示されません。
ワイヤレス・ルータの設定はいつでも変更することができます。設定を変更する場合は、ブラウザ(Internet Explorer など)から **http://www.routerlogin.net** にアクセスしてください。デフォルトのユーザ名は"**admin**"、パスワードは"**password**"です。(すべて小文字)

ワイヤレス接続のためにコンピュータをセットアップする

インターネットに接続できた後は、コンピュータのワイヤレス設定を行ってください。

1. コンピュータのワイヤレス・アダプタの設定

図 3-6: **ノートブック PC のワイヤレス・アダプタ**

NETGEAR のワイヤレス・アダプタをご利用の場合は、利用できるワイヤレス・ネットワークのリストからネットワークを選択してください。

NETGEAR 以外のワイヤレス・アダプタをご利用の場合は、その取扱説明書に従ってネットワークを選択してください。ワイヤレス・アダプタにも、ワイヤレス・ルータに設定したネットワーク名(SSID)を正しく設定してください。

項目	デフォルト設定
ネットワーク名(SSID)	NETGEAR
WEP または WPA-PSK セキュリティ	無効

警告: ネットワーク名(SSID)では大文字と小文字は区別されます。"NETGEAR"と"nETgear"は別の SSID です。

2. ワイヤレス接続の確認

インターネットに接続する、またはワイヤレスでワイヤレス・ルータへログインすることにより、ワイヤレス接続性を確認してください。

これで、ワイヤレスでインターネットに接続することができました。セキュリティを設定する場合は、4-2 ページの“適切なワイヤレス・セキュリティの導入”を参照してください。

トラブルシューティングのヒント

インターネットやルータに接続できない場合は、ここにあるいくつかの問題解決のヒントを参考にしてください。

正しい順序でネットワークを再起動してください。

1. モデム、ワイヤレス・ルータ、コンピュータの電源を切ります。
2. 最初にモデムの電源を入れ、動作可能な状態になるまで待ちます。
3. 続いて、ワイヤレス・ルータの電源を入れます。
4. 最後にコンピュータの電源を入れます。

Ethernet ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

- 電源の入ったコンピュータからワイヤレス・ルータへの Ethernet ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。対応するワイヤレス・ルータの LAN ポートの LED が点灯します。ワイヤレス・ルータの底面にあるラベルには、LAN ポートのポート番号が記載されています。
- ワイヤレス・ルータからモデムへの Ethernet ケーブルが確実に接続されていること、およびモデムとワイヤレス・ルータの電源が入っていることを確認してください。ワイヤレス・ルータのインターネット LED が点灯します。

コンピュータとワイヤレス・ルータのワイヤレス設定が一致していることを確認してください。

- ワイヤレス・ルータとコンピュータで、ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）および WEP／WPA-PSK 設定は一致しなければなりません。

コンピュータのネットワークの設定が正しいことを確認してください。

- LAN およびワイヤレスで接続されたコンピュータは、DHCP で自動的に IP アドレスを取得するように設定しなければなりません。
- ケーブル・インターネットでは、コンピュータの MAC アドレスをワイヤレス・ルータに設定する必要がある場合があります。この場合は、基本設定のルータ MAC アドレスで **このコンピュータの MAC アドレスを使う** を選択します。ワイヤレス・ルータは、コンピュータの MAC アドレスをルータに設定します。コンピュータは、あらかじめプロバイダに登録されているものでなければなりません。設定を保存するために、**適用**をクリックしてください。正しい順序でネットワークを再起動してください。

ステータス LED でワイヤレス・ルータが正しく動作していることを確認してください。

- ワイヤレス・ルータに電源を入れた後、2 分経っても電源 LED が点灯しない場合は、6-7 ページ“初期設定とパスワードの復元”を参照しワイヤレス・ルータをリセットしてみてください。
- ワイヤレス LED が点灯しない場合は、4-3 ページ“ワイヤレス設定を理解する”を参照しワイヤレス設定が有効であることを確認してください。

ワイヤレス・ルータへのアクセス方法

表 3-1 は、ワイヤレス・ルータへのアクセス方法の説明です。

表 3-1. ワイヤレス・ルータへのアクセス方法

ルータの状態	アクセス方法	説明
工場出荷時のデフォルト設定	**スマート・ウィザード設定アシスタント（SMART WIZARD configuration assistant）への自動アクセス**	ワイヤレス・ルータに接続したコンピュータでブラウザを開くと、ワイヤレス・ルータは自動的に設定アシスタントの Welcome ページを表示します。 ブラウザで URL を入力したり、ユーザ名やパスワードを入力したりする必要はありません。
	指定された URL を入力し、スマート・ウィザード設定アシスタントをバイパス	ブラウザのアドレス・フィールドで *http://www.routerlogin.net/basicsetting.htm* と入力すると、設定アシスタントをスキップすることができます。ユーザ名とパスワードは必要ありません。 これにより、工場出荷時のデフォルト設定のときでも、ワイヤレス・ルータを手動で設定することができます。ワイヤレス・ルータを手動で設定するときは、設定を入力した後に **適用** をクリックし設定を保存してください。設定を保存しないと、次にワイヤレス・ルータにログインしたときも、ブラウザは設定アシスタントの Welcome ページを表示します。
デフォルト状態から設定変更した後	**指定された URL を入力**	ブラウザのアドレス・フィールドに、以下の URL のいずれかを入力します： ・ *http://www.routerlogin.net* ・ *http://www.routerlogin.com* ワイヤレス・ルータのデフォルトのユーザ名は“admin”、パスワードは“password”です。（すべて小文字）
	ワイヤレス・ルータの IP アドレスを入力	ブラウザのアドレス・フィールドに、ワイヤレス・ルータの IP アドレスを入力します。ワイヤレス・ルータのデフォルト IP アドレスは 192.168.1.1 です。 ワイヤレス・ルータのデフォルトのユーザ名は“admin”、パスワードは“password”です。（すべて小文字）

設定後にワイヤレス・ルータにログインする

1. ブラウザのアドレス・フィールドに **http://www.routerlogin.net** と入力し、ワイヤレス・ルータに接続します。

図 3-7: ログイン・アドレス

2. セキュリティのために、ワイヤレス・ルータにはユーザ名とパスワードが設定されています。デフォルトのユーザ名は"**admin**"、パスワードは"**password**"です。(すべて小文字)パスワードを変更するには 5-1 ページ"管理者パスワードの変更"を参照してください。

   メモ: ワイヤレス・ルータのユーザ名とパスワードは、インターネットへログインするためのユーザ名とパスワードではありません。

図 3-8: ログイン・ウィンドウ

ユーザ名とパスワードを入力すると、ブラウザはワイヤレス・ルータの設定ホームページを表示します。

ワイヤレス・ルータは、5 分間ルータが操作されない場合は自動的にログアウトします。

設定アシスタントをバイパスする

1. ワイヤレス・ルータが工場出荷時のデフォルト設定のときは、ブラウザのアドレス・フィールドに **http://www.routerlogin.net/basicsetting.htm** と入力します。
   工場出荷時のデフォルト設定の場合は、ユーザ名とパスワードは必要ありません。

2. ブラウザは、ワイヤレス・ルータの設定ホームページを表示します。
   ワイヤレス・ルータは、5 分間操作されない場合は自動的にログアウトします。

インターネット接続の手動設定

以下の画面でワイヤレス・ルータを手動で設定することができます。

図 3-9: **基本設定画面**

図 3-9 で示される基本設定画面で、ワイヤレス・ルータを手動で設定することができます。

1. ブラウザのアドレス・フィールドに **http://www.routerlogin.net** と入力し、ワイヤレス・ルータに接続します。

2. セキュリティのために、ワイヤレス・ルータにはユーザ名とパスワードが設定されています。デフォルトのユーザ名は“**admin**”、パスワードは“**password**”です。(すべて小文字)

3. メイン・メニューで 基本設定 をクリックしてください。

4. インターネット接続がログインを必要としない場合は、いいえ をクリックして以下の指示に従って設定してください。インターネット接続がログインを必要とする場合は、はい をクリックしてステップ 5 に進んでください。

   a. アカウント名(ホスト名)とドメイン名を入力してください。

   b. インターネット IP アドレス
   固定(静的)IP アドレスがある場合は、静的 IP アドレスを使用 を選択してください。ISP が割り当てた IP アドレスを入力してください。また、ネットマスクとゲートウェイ IP アドレスも入力してください。ゲートウェイはワイヤレス・ルータが接続する ISP のルータです。

c. ドメイン・ネーム・サーバ（DNS）アドレス
   ISP が自動的に DNS アドレスをルータに提供しない場合は、**これらの DNS サーバを使う** を選択し、プライマリ DNS サーバの IP アドレスを入力してください。セカンダリ DNS サーバ・アドレスがあるときは、その IP アドレスも入力してください。

   メモ： これらの設定を有効にするために、コンピュータを再起動してください。

d. ルータ MAC アドレス：
   ワイヤレス・ルータのインターネット・ポートの MAC アドレスを決定します。一部の ISP では、契約時にコンピュータのネットワーク・インタフェース・カードの MAC アドレスを登録します。この ISP は、登録した MAC アドレスのコンピュータからのトラフィックをだけを受け付けます。この機能では、ワイヤレス・ルータにコンピュータの MAC アドレスを設定することにより、ワイヤレス・ルータがコンピュータになりすますことを可能にします。

   MAC アドレスを変更するには、**コンピュータの MAC アドレスを使う** を選択してください。ワイヤレス・ルータは、お使いのコンピュータの MAC アドレスを自身の MAC アドレスに設定します。この場合のコンピュータは、ISP に登録したコンピュータでなければなりません。別のコンピュータからワイヤレス・ルータを操作している場合は、**この MAC アドレスを使う** を選択して MAC アドレスを入力してください。

e. 設定を保存するために **適用** をクリックしてください。

5. インターネット接続がログインを必要とするならば、以下の指示に従って設定してください。インターネットにアクセスするためにログイン・プログラムを実行している場合は、**はい** を選択してください。

   メモ： ワイヤレス・ルータの設定が完了すれば、インターネットにアクセスするために ISP のログイン・プログラムをコンピュータで実行する必要はありません。インターネット・アプリケーションを開始すると、ワイヤレス・ルータは自動的に ISP にログインします。

   a. ドロップダウン・リストから ISP の接続タイプを選択してください。

図 3-10：ISP 接続タイプの選択

b. 選択した ISP 接続タイプにより画面が変わります。

c. ISP の設定パラメータを入力してください。

d. 設定を保存するために **適用** をクリックしてください。

スマート・セットアップ・ウィザードを使用する

ワイヤレス・ルータを手動で設定しインターネット接続を確認するために、スマート・セットアップ・ウィザードを使うことができます。スマート・セットアップ・ウィザードは、ワイヤレス・ルータが工場出荷時のデフォルト設定のときに表示されるスマート・ウィザード設定アシスタントとは別のものです。一旦ワイヤレス・ルータを設定した後は、スマート・ウィザード設定アシスタントは表示されません。

ワイヤレス・ルータを手動で設定しインターネット接続を確認するためにスマート・セットアップ・ウィザードを使用するには以下の手順に従ってください。

1. ブラウザのアドレス・フィールドに **http://www.routerlogin.net** と入力し、ワイヤレス・ルータに接続します。

2. セキュリティのために、ワイヤレス・ルータにはユーザ名とパスワードが設定されています。デフォルトのユーザ名は"**admin**"、パスワードは"**password**"です。(すべて小文字)パスワードを変更するには5-1 ページ"管理者パスワードの変更"を参照してください。

   メモ： ワイヤレス・ルータのユーザ名とパスワードは、インターネットへログインするためのユーザ名とパスワードではありません。

   ユーザ名とパスワードを入力すると、ブラウザはワイヤレス・ルータの設定ホームページを表示します。

3. メイン・メニューの **セットアップ・ウィザード** をクリックしてください。

4. **次へ** をクリックしてください。必要に応じて ISP 設定を入力します。

5. セットアップ・ウィザードの終わりに、インターネット接続を確認するために **テスト** をクリックしてください。何か問題がある場合は、3-7 ページの"トラブルシューティングのヒント"、または第 6 章"トラブルシューティング"を参照してください。

第 4 章
ワイヤレス設定

この章では、NETGEAR ワイヤレス・ルータのワイヤレス機能の設定方法を説明します。

パフォーマンス、設置場所、接続範囲のガイドライン

ワイヤレス接続の距離または範囲は、ルータの設置場所によって大きく異なります。

	メモ： これらのガイドラインに沿って設置しない場合は、パフォーマンスが低下したり、接続できないことがあります。

最適な性能を得るために、ワイヤレス・ルータを以下のように設置してください。

- コンピュータを使用しているエリアの中央付近
- 棚の上などの高い場所
- 電子レンジ、コードレス電話など、干渉源となる可能性のある機器から離れた場所
- 大きな金属面から離れた場所

ワイヤレス接続の確立に必要な時間は、ワイヤレス・ルータのセキュリティ設定と設置場所により異なります。WEP を設定すると、接続の確立までの時間がやや長くなります。また、WEP 暗号化はノートブック PC のバッテリーをより多く消費します。

適切なワイヤレス・セキュリティの導入

有線ネットワーク上のデータと違い、ワイヤレスのデータ伝送は、壁の向こう側でも互換性のあるアダプタがあれば、容易に受信することができます。このため、ワイヤレス機器ではセキュリティの設定が重要です。NETGEAR ワイヤレス・ルータは、非常に効果的なセキュリティ機能を提供します。
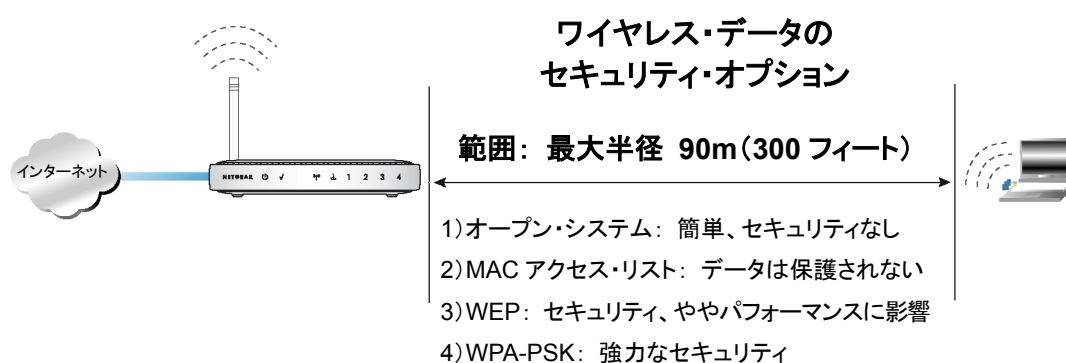
図 4-1：ワイヤレス・データのセキュリティ・オプション

ワイヤレス・ネットワークのセキュリティを強化するには、いくつかの方法があります。

- MAC アドレスに基づきアクセスを制限
  未知のコンピュータがワイヤレスでワイヤレス・ルータに接続できないようにするため、信頼できるコンピュータだけにアクセスを制限することができます。MAC アドレス・フィルタは、未知のコンピュータがネットワークへアクセスすることを阻止します。しかし、ワイヤレス・リンク上のデータは完全に公開されています。

- ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）のブロードキャストを無効にする
  SSID のブロードキャストを止めることにより、正しい SSID を設定したデバイスだけが接続することができます。これは、Windows XP などでサポートされているワイヤレス・ネットワークを探す機能を無効にします。しかし、データは完全に公開されており、専用のテスト機器を使えばデータを読み取られる可能性があります。

- WEP
  WEP(Wired Equivalent Privacy)データ暗号化はデータのセキュリティを提供します。
  WEP 共有キー認証と WEP データ暗号化はデータの盗聴から保護します。

- WPA-PSK
  WPA-PSK（Wi-Fi Protected Access Pre-Shared Key）データ暗号化は、WEP データ暗号化を補強しセキュリティ強度を向上させています。
- ワイヤレス LAN を無効にする
  ワイヤレス LAN を無効にすると、ワイヤレス・デバイスはルータと通信することができません。ワイヤレスのユーザが不在のとき、他のすべてのユーザが有線接続である場合は、ワイヤレス LAN を無効にします。

ワイヤレス設定を理解する

ワイヤレス・ルータのワイヤレス設定を行うには、メイン・メニューで **ワイヤレス設定** をクリックしてください。

- 名前（SSID）： SSID は、ワイヤレス・ネットワーク名とも呼ばれます。最大 32 文字の英数字を入力してください。複数のワイヤレス・ネットワークがある場所では、異なるワイヤレス・ネットワーク名によりトラフィックを分離することができます。同じワイヤレス・ネットワークに接続するすべてのデバイスで、同じ SSID を設定する必要があります。
- 地域： このフィールドは、ワイヤレス・ルータを使用する地域を指定します。
- チャンネル： このフィールドは、どの周波数を使用するかを決定します。近くの他のアクセス・ポイントと干渉が発生しない限り、ワイヤレス・チャンネルを変更する必要はありません。
- モード： このフィールドは、どのワイヤレス仕様を使うかを決定します。
- セキュリティ・オプション： 利用できるセキュリティ・オプションについては、表 4-1 をご覧ください。
- SSID ブロードキャストを有効にする： SSID のブロードキャストを止めることにより、正しい SSID を設定したデバイスだけが接続することができます。これは Windows XP などでサポートされているワイヤレス・ネットワークを探す機能を無効にします。
- ワイヤレス・ルータの無線を有効にする： ワイヤレス・ルータのアクセス・ポイントを有効または無効にすることができます。
- ワイヤレス・カードのアクセス・リスト： ワイヤレス・ステーションの MAC アドレスに基づいてアクセスを制限します。

表 4-1. セキュリティ・オプション

オプション	説明
無効	暗号化なし
WEP	WEP では、以下のオプションが利用できます。 • オープン・システム オープン・システムでは、64 ビットまたは 128 ビット・データ暗号化は行われますが、認証は行われません。 • 共用キー 共用キーでは、SSID とデータが暗号化されます。暗号化の強度は、64 ビットまたは 128 ビットから選択します。パスフレーズ・ボックスに印字可能な単語または文字列を入力するか、キーを手動で入力します。手動で入力されたキーは大文字と小文字が区別されます。パスフレーズでは大文字と小文字の区別はありません。 • 自動
WPA-PSK	WPA-PSK では、認証と 128 ビット・データ暗号化が行われます。暗号化キーは動的に変化し、解読はほとんど不可能になっています。 パスフレーズ・ボックスに印刷できる単語、文字列を入力してください。(8～63 文字)大文字と小文字は区別されます。

ワイヤレス設定を変更する前に

ワイヤレス設定を変更する前に、このページを印刷して以下の情報を記録してください。

- ネットワーク名（SSID）: SSID（サービス・セット識別子）は、ワイヤレス・ネットワークの識別名です。最大 32 文字の英数字を使用することができます。SSID を以下に記録してください。

  名前（SSID）: ________________________________

  メモ: ワイヤレス・ルータの SSID は、ワイヤレス・アダプタ・カードの SSID と同じです。アクセス・ポイントとワイヤレス・ノードには、同じ SSID を設定しなければなりません。

- WEP を使用する場合 認証タイプを選択してください: 自動、オープン・システム、共有キー

  メモ: 共有キーを選択した場合、ネットワークの他のデバイスも共有キーを選択する必要があります。

  - WEP 暗号化の強度: キーのサイズを選択してください。64 ビット、 128 ビット
  - WEP 暗号化キー: WEP 暗号化キーを作成するには 2 つの方法があります。

    - パスフレーズ: ________________________________
      パスフレーズ・ボックスに印刷できる単語、文字列を入力してください。大文字と小文字は区別されます。生成 ボタンをクリックすると、キーが生成されます。
    - 手動入力:
      64 ビット WEP では、10 桁の 16 進数（0-9, a-f, A-F）を入力してください。
      128 ビット WEP では、26 桁の 16 進数（0-9, a-f, A-F）を入力してください。
      大文字と小文字の区別はありません。

  キーの値を以下に記録してください。
  キー1: ________________________________
  キー2: ________________________________
  キー3: ________________________________
  キー4: ________________________________

- WPA-PSK を使用する場合
  - パスフレーズ: ________________________________
    パスフレーズ・ボックスに印刷できる単語、文字列を入力してください。（8～63 文字）
    大文字と小文字は区別されます。

工場出荷時のデフォルト設定

NETGEAR ワイヤレス・ルータの工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。
ワイヤレス・ルータの後部パネルにあるリセット・ボタンで、デフォルト設定に戻すことができます。

項目	デフォルト設定
ワイヤレス・アクセス・ポイント	有効
ワイヤレス・アクセス・リスト	すべてのワイヤレス・ステーションを許可
SSID ブロードキャスト	有効
ネットワーク名（SSID）	NETGEAR
セキュリティ・オプション	無効

第 5 章
メンテナンス

この章では、NETGEAR ワイヤレス・ルータのメンテナンス機能について説明します。

管理者パスワードの変更

ワイヤレス・ルータの Web 設定インタフェースのデフォルトのパスワードは“password”です。
このパスワードをより安全なパスワードに変更してください。

メイン・メニューのメンテナンス ― **パスワード設定** をクリックすると、以下の画面が表示されます。

図 5-1: **パスワード設定画面**

パスワードを変更するには、現在のパスワードを入力し、新しいパスワードを 2 回入力してください。
適用 をクリックしてください。

設定ファイルの管理

ワイヤレス・ルータの設定は、ルータ内にファイルとして保存されています。このファイルは、コンピュータに保存（バックアップ）したり、コンピュータから読み込む（復元）ことができます。また、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。

メイン・メニューのメンテナンス ― **設定のバックアップ** をクリックすると、以下の画面が表示されます。

設定のバックアップ

現在の設定をファイルに保存する

バックアップ

ファイルに保存した設定から復元する

参照...

復元

工場出荷時の設定に戻す

消去

図 5-2：**設定のバックアップ画面**

ここでは、以下に説明する 3 つのオプションが使用できます。

設定の復元、バックアップ

設定のバックアップ画面で、設定ファイルを保存したり読み込んだりすることができます。

設定を保存するには、**バックアップ** をクリックしてください。ブラウザは、ルータから設定ファイルを読み込み、コンピュータのファイルとして保存します。このとき、設定ファイルの名前を指定することができます。

保存された設定ファイルを読み込むには、ファイルが保存されている場所へのパスを入力するか、**参照** をクリックしてファイルを選択してください。ルータにファイルを書き込むために **復元** をクリックしてください。ルータは自動的に再起動します。

メモ： ワイヤレス・ルータにソフトウェアをアップロードしている間は、Web ブラウザを閉じたり、リンクをクリックしたり、新しいページを表示したりしないでください。ブラウザに割り込みがあると、ソフトウェアが正しくアップロードできないことがあります。アップロードが終了すると、ルータは自動的に再起動します。アップグレードには通常約 1 分がかかります。

設定の消去

設定の消去では、ルータを工場出荷時の設定に戻すことができます。設定を消去すると、ルータのパスワードは “**password**”、LAN IP アドレスは **192.168.1.1** に戻ります。

設定を消去するには、**消去** ボタンをクリックしてください。

ログイン・パスワードまたは IP アドレスを忘れた場合は、ルータの後部パネルのリセット・ボタンで工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。この手順については、6-7 ページの“初期設定とパスワードの復元”を参照してください。

ワイヤレス・ルータ・ソフトウェアのアップグレード

	メモ： アップグレードの前にバックアップを取るようにしてください。

ワイヤレス・ルータのルーティング・ソフトウェアはフラッシュ・メモリに記憶されており、アップグレードすることができます。アップグレード・ファイルは、NETGEAR の Web サイトからダウンロードすることができます。アップグレード・ファイルが圧縮されている場合は、ワイヤレス・ルータにアップロードする前にファイルを解凍してください。

メモ： ワイヤレス・ルータに新しいファームウェアをアップロードするには、ブラウザが HTTP アップロードをサポートしていなければなりません。Microsoft Internet Explorer 6.0、または Netscape Navigator 4.0 以上を使用してください。

メイン・メニューのメンテナンス － **アップグレード** をクリックすると、以下の画面が表示されます。

ルータのアップグレード

ハードディスクにあるアップグレード・ファイルを指定してください:

[参照...]

[アップロード] [キャンセル]

図 5-3： **ルータのアップグレード画面**

ファームウェアをアップロードするには、以下の指示に従ってください。

1. NETGEAR の Web サイトから、新しいファームウェアをダウンロードしてください。
2. ワイヤレス・ルータのアップグレード画面で **参照** をクリックして、アップグレード・ファイルを指定してください。
3. **アップロード** をクリックしてください。

メモ： ワイヤレス・ルータにソフトウェアをアップロードしている間は、Web ブラウザを閉じたり、リンクをクリックしたり、新しいページを表示したりしないでください。ブラウザに割り込みがあると、ソフトウェアが壊れることがあります。アップロードが終了すると、ルータは自動的に再起動します。アップグレードには通常約 1 分がかかります。

第 6 章
トラブルシューティング

この章では、NETGEAR ワイヤレス・ルータのトラブルシューティングについて説明します。

基本機能のトラブルシューティング

ルータの電源を入れた後、以下の順序で LED を確認してください。

1. 電源を入れると電源 LED が点灯します。
2. 約 10 秒後に以下の状態を確認してください。
   a. 電源 LED が点灯します。
   b. コンピュータが接続されている LAN ポートの LED が点灯します。
   c. インターネット・ポートの LED が点灯します。

LAN ポートに接続したデバイスとのリンクが確立すると LAN LED が点灯します。LAN ポートが 100 Mbps で接続されているときは LED は緑です。10 Mbps で接続されているときは LED は黄色です。

もし、上記のような状態にならない場合は、これ以降のセクションを参考にしてください。

電源 LED が点灯しない

ルータの電源を入れたときに、電源 LED や他の LED が点灯しない場合は:

- 電動コードがワイヤレス・ルータに接続されていることを確認してください。また、AC アダプタがコンセントに接続されていることを確認してください。
- ワイヤレス・ルータに付属している AC アダプタを使用していることを確認してください。

問題が解決しない場合は、ハードウェアに問題があると考えられます。NETGEAR テクニカル・サポートにご連絡ください。

LED が消灯しない

ワイヤレス・ルータの電源を入れたとき、インターネット LED と LAN LED は約 10 秒間点灯し、その後消灯します。これらの LED が消灯しないときは、ワイヤレス・ルータに問題があると考えられます。

LED が点灯し 1 分以上経っても消灯しない場合は:

- ワイヤレス・ルータの電源を入れなおしてください。
- ワイヤレス・ルータの設定を、工場出荷時のデフォルト設定に戻してください。
  ワイヤレス・ルータの IP アドレスは 192.168.1.1 になります。
  この手順については、6-7 ページの“初期設定とパスワードの復元”を参照してください。

問題が解決しない場合は、ハードウェアに問題があると考えられます。NETGEAR テクニカル・サポートにご連絡ください。

LAN LED とインターネット LED が点灯しない

Ethernet ケーブルを接続しても LAN LED またはインターネット LED が点灯しないときは、以下を確認してください。

- Ethernet ケーブルが、ワイヤレス・ルータとコンピュータまたはハブに確実に接続されていることを確認してください
- 接続されているコンピュータまたはハブの電源が入っていることを確認してください。
- 正しいケーブルを使用していることを確認してください。

  ワイヤレス・ルータのインターネット・ポートとケーブル／DSL モデムを接続するには、ケーブル／DSL モデムに付属するケーブルを使用してください。または、標準の Ethernet ケーブルを使用してください。

Web 設定インタフェースへの接続のトラブルシューティング

ローカル・ネットワーク上のコンピュータからワイヤレス・ルータの Web 設定インタフェースにアクセスできない場合は、以下を確認してください。

- コンピュータとワイヤレス・ルータの Ethernet 接続を確認してください。

- コンピュータの IP アドレスと DNS サーバ・アドレスが、DHCP サーバから取得できていることを確認してください。

  メモ: コンピュータの IP アドレスが 169.254.x.x と表示される場合は、コンピュータが DHCP サーバ(すなわちワイヤレス・ルータ)からネットワーク設定情報を取得できていません。コンピュータとワイヤレス・ルータの接続を確認し、コンピュータを再起動してください。

- ブラウザで Java、JavaScript、または ActiveX が有効であることを確認してください。
- ブラウザを一旦終了し、再度実行してください。
- ログイン情報が正しいことを確認してください。ワイヤレス・ルータの URL は、**http://www.routerlogin.net** または **http://www.routerlogin.com** です。工場出荷時のデフォルトのログイン名は"**admin**"、パスワードは"**password**"です。キーボードが CAPS LOCK になっていないことを確認してください。

Web 設定インタフェースで設定した変更がワイヤレス・ルータに反映されていない場合は、以下を確認してください。

- 設定を入力したときは、別の画面またはタブへ移る前に必ず **適用** をクリックしてください。**適用** をクリックしないと設定は保存されません。
- Web ブラウザで表示を更新してみてください。キャッシュされている古い設定が表示されていることがあります。

ISP 接続のトラブルシューティング

ワイヤレス・ルータからインターネットにアクセスできないときは、先ず ISP から WAN IP アドレスを取得できているかどうかを確認してください。静的 IP アドレスが割り当てられている場合を除き、ワイヤレス・ルータは ISP へ IP アドレスをリクエストします。Web 設定インタフェースで WAN IP アドレスを取得できたかどうかを確認することができます。

WAN IP アドレスを確認するには:

1. ブラウザを開き www.netgear.com のような外部のサイトを参照してください。
2. ワイヤレス・ルータの設定インタフェースのメイン・メニューにアクセスしてください。
3. メンテナンスの **ステータス** を選択してください。

4. インターネット・ポートの IP アドレスを確認してください。0.0.0.0 と表示されている場合は、ワイヤレス・ルータは ISP から IP アドレスを取得していません。

ワイヤレス・ルータが ISP から IP アドレスを取得していない場合は、以下の手順でケーブル／DSL モデムにワイヤレス・ルータを認識させる必要があります。

1. ケーブル／DSL モデムの電源を切ってください。
2. ワイヤレス・ルータの電源を切ってください。
3. 5 分後にケーブル／DSL モデムの電源を入れてください。
4. モデムの LED でモデムが回線に接続されていることを確認し、ワイヤレス・ルータの電源を入れてください。

ワイヤレス・ルータが ISP から IP アドレスをまだ取得できない場合は、以下のような問題が考えられます。

- ISP はログイン・プログラムを必要とするかもしれません。ISP にログインのタイプを確認してください。
- ログイン名とパスワードを間違っていないかどうかを確認してください。
- ISP がコンピュータのホスト名をチェックしている場合は、基本設定画面のアカウント名にコンピュータのホスト名を入力してください。
- ISP が 1 つの Ethernet MAC アドレスのみの接続を許可している場合は、ISP にワイヤレス・ルータの MAC アドレスを通知してください。

  または、

  ワイヤレス・ルータにコンピュータの MAC アドレスを設定してください。これは、基本設定画面で設定することができます。3-11 ページの"インターネット接続の手動設定"を参照してください。

ワイヤレス・ルータは IP アドレスを取得しているが、コンピュータでインターネットの Web ドキュメントを参照できない場合は:

- コンピュータが DNS サーバ・アドレスを認識していないかもしれません。

  DNS サーバは、インターネット名（例：www アドレス）を IP アドレスに変換するインターネットのホストです。一般的に、ISP は 1 つ、または 2 つの DNS サーバ・アドレスを提供します。ワイヤレス・ルータを設定したとき DNS アドレスを入力した場合は、コンピュータを再起動して DNS アドレスを確認してください。あるいは、コンピュータに DNS アドレスを手動で設定してください。

- コンピュータでワイヤレス・ルータを TCP/IP ゲートウェイとして設定していないかもしれません。

  コンピュータが DHCP によってワイヤレス・ルータからその情報を取得する場合は、コンピュータを再起動してゲートウェイ・アドレスを確認してください。

Ping ユーティリティを使用した TCP/IP ネットワークのトラブルシューティング

TCP/IP をサポートするデバイスには、エコー・リクエスト・パケットを他のデバイスに送信する ping ユーティリティが装備されています。エコー・リクエスト・パケットを受け取ったデバイスは、エコー・リプライを返します。ping ユーティリティを使えば、TCP/IP ネットワークのトラブルシューティングを簡単に行うことができます。

ワイヤレス・ルータへの LAN パスをテストする

コンピュータからワイヤレス・ルータへ ping を実行することにより、ワイヤレス・ルータへの LAN パスを確認することができます。

コンピュータからワイヤレス・ルータへ ping を実行するには:

1. Windows ツール・バーから **スタート** をクリックし、**ファイル名を指定して実行** をクリックしてください。
2. 入力フィールドにワイヤレス・ルータの IP アドレスを入力してください。

   例: **ping www.routerlogin.net**
3. **OK** をクリックしてください。

   次のようなメッセージが表示されます。

   Pinging <IP アドレス> with 32 bytes of data

   パスが機能している場合は、次のようなメッセージが表示されます。

   Reply from < IP アドレス>: bytes=32 time=NN ms TTL=xxx

   パスが機能していない場合は、次のようなメッセージが表示されます。

   Request timed out

   パスが正しく機能していない場合は、以下のような問題が考えられます。

   - 接続の誤り

- LAN LED が点灯しているかどうか確認してください。LED が消灯している場合は、6-2 ページの"LAN LED とインターネット LED が点灯しない"の説明を参照してください。
- ネットワーク･インタフェース･カードやハブ（使用している場合）の Link LED が点灯しているかどうかも確認してください。

• ネットワーク設定の誤り

- コンピュータに Ethernet カード･ドライバ･ソフトウェアや TCP/IP ソフトウェアがインストールされ、正しく設定されていることを確認してください。
- ルータとコンピュータの IP アドレスが正しいこと、また同じサブネットに属していることを確認してください。

コンピュータからリモート･デバイスへのパスをテストする

LAN パスが正しく機能することを確認したら、コンピュータからリモート･デバイスまでのパスをテストしてください。Windows ツール･バーから **スタート** をクリックし、**ファイル名を指定して実行** をクリックし、以下を入力してください。

ping -n 10 *<IP アドレス>*

*<IP アドレス>*は、ISP の DNS サーバのようなリモート･デバイスの IP アドレスです。

パスが機能している場合は、前のセクションで示したのと同様のメッセージが表示されます。

リプライを受け取ることができない場合は：

- コンピュータで、デフォルト･ゲートウェイにワイヤレス･ルータの IP アドレスが設定されていることを確認してください。
- コンピュータのネットワーク･アドレス（ネットマスクによって指定される IP アドレスの一部分）が、リモート･デバイスのネットワーク･アドレスと異なることを確認してください。
- ケーブル／DSL モデムが接続され動作していることを確認してください。
- ISP がホスト名を割り当てる場合は、基本設定画面のアカウント名にコンピュータのホスト名を入力してください。
- ISP が 1 つの Ethernet MAC アドレスのみの接続を許可している場合は、ISP にワイヤレス･ルータの MAC アドレスを通知してください。または、ワイヤレス･ルータにコンピュータの MAC アドレスを設定してください。3-11 ページの"インターネット接続の手動設定"を参照してください。

初期設定とパスワードの復元

	メモ： ワイヤレス・ルータを工場出荷時のデフォルト設定に戻すと、ブラウザは自動的にスマート・ウィザード設定アシスタント（SMART WIZARD configuration assistant）につながります。 設定アシスタントをスキップしたいときは、3-10 ページの"設定アシスタントをバイパスする"を参照してください。

ここでは、工場出荷時のデフォルト設定に戻す方法を説明します。現在の設定を消去し、工場出荷時のデフォルトに戻すには 2 つの方法があります。

- ワイヤレス・ルータの Web 設定インタフェースから消去します。5-3 ページの"設定の消去"を参照してください。
- ワイヤレス・ルータの後部パネルのリセット・ボタンを使用します。

管理パスワードまたは IP アドレスがわからないときは、工場出荷時のデフォルト設定に戻すためにワイヤレス・ルータの後部パネルのリセット・ボタンを使わなければなりません。

1. テスト LED が点灯し、次に消灯するまでリセット・ボタンを押し続けます。
2. リセット・ボタンをはなして、ワイヤレス・ルータが再起動するのを待ちます。